

第3回 横浜市桂山公園こどもログハウス指定管理者選定委員会 会議録	
開催日時	令和8年8月26日（水） 14時00分～15時20分
開催場所	栄区役所 本館4階2号会議室
出席者	田場弓子委員長、細川明委員、北野優子委員、岩堀まゆみ委員、平野義尚委員（計5名）
欠席者	なし
開催形態	一部非公開（応募資格等の確認、面接審査及び採点における委員による採点及び意見交換、指定候補者の選定について非公開）（傍聴者0名）
議題	1 事前確認事項 2 応募資格等の確認 3 面接審査及び採点 4 指定候補者の選定
決定事項	横浜市桂山公園こどもログハウスの指定候補者を特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会とする。
議事	1 事前確認事項 （1）会議の公開・非公開 第1回選定委員会において決定したとおり、適正な審査が阻害される恐れがあるため、また、公開することで審査の公正性が損なわれる恐れがあるため、応募資格等の確認、面接審査及び採点における委員による採点及び意見交換、指定候補者の選定について、非公開とすることについて確認した。 （2）選定方法の確認 選定方法について、選定の流れと評価基準・採点方法に関して事務局から説明を受け、確認した。 （3）応募団体との利害関係 委員と応募団体との間に利害関係が無いことを確認した。 2 応募資格等の確認 応募団体は、応募者資格を満たしていること、また、市税の滞納や暴力団などの統制下でない等、欠格事項への該当がないことを確認した。 3 面接審査及び採点 （1）プレゼンテーション 応募団体（特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会）が団体の概要、事業計画等について説明 （2）質疑応答 委 員 中学生利用者数について、令和7年度の事業報告書の内容を確認すると、4月が特に多くなっているが、理由はなぜか。 団 体 施設の改修工事を実施し、再開館直後で関心が高まったことが要因と考えているが、平時は中学生の利用は少ない。 委 員 幼少期に利用者していた子どもたちが、中学生になり、ボランティアとして戻ってきてもらえるような仕組みづくりを検討してはどうか。 団 体 施設のおまつりなどのイベント開催時に、ボランティアとして携わってもらえるように促していきたい。 委 員 発達面や家庭環境など特別な配慮を要する子どもへの対応方針は

	どうか。 団 体 日常的な見守りを行い、必要に応じて児童相談所等の関係機関へ相談する体制をとっている。 委 員 イベント時などで荷物を運ぶ車両は保有しているか。 団 体 車両は保有しておらず、必要に応じてレンタカーまたは職員対応としている。 委 員 人件費高騰への対応はどのように行っているか。 団 体 神奈川県最低賃金を下回らないよう毎年見直しを実施している。 (3) 各委員による審査・採点 ・細川委員より財務分析の結果について説明 ・事務局より加点項目について説明 上記事項を含め、応募団体から提出された応募書類及び面接審査等をもとに採点を行った。 4 指定候補者の選定 事務局より集計結果の報告を受け、応募団体の合計点とともに、最低制限基準を満たしていることを確認。桂山公園こどもログハウスの応募団体（特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会）を指定候補者とした。 指定候補者：特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会（493 点／575 点）
配布資料	資料 1 選定の流れ 資料 2 評価・採点方法について
特記事項	特になし